

各位

会社名

TOMOEGAWA

登記社名：株式会社巴川製紙所
コード番号 3878

(URL <https://www.tomoegawa.co.jp>)

代表者名 代表取締役社長 井上 善雄
問合せ先 取締役専務執行役員

CFO 経営戦略本部長 山口 正明

(TEL 03-3516-3403)

2023年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月13日に公表しました2023年3月期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期 第2四半期累計期間連結業績予想の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 16,000	百万円 300	百万円 350	百万円 500	円 銭 44.34
今回修正予想 (B)	17,000	900	1,100	1,250	115.71
増減額 (B - A)	1,000	600	750	750	—
増減率 (%)	6.3	200.0	214.3	150.0	—
(ご参考) 前年同一期間実績	15,653	1,051	1,245	829	82.04

2. 2023年3月期 通期連結業績予想値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 33,500	百万円 1,000	百万円 1,100	百万円 1,000	円 銭 88.67
今回修正予想 (B)	34,500	1,500	1,550	1,500	134.99
増減額 (B - A)	1,000	500	450	500	—
増減率 (%)	3.0	50.0	40.9	50.0	—
(ご参考) 前年同一期間実績	32,785	1,982	2,310	1,650	152.71

3. 修正の理由

第2四半期業績予想につきましては、当初想定以降、ウクライナ情勢と円安を受けた原材料・エネルギー価格が更に高騰する影響が出てきたものの、増収(円安効果含む)と価格転嫁により、コストアップの吸収を着実に進めてきていることに加え、半導体やトナーの事業環境が、特に第1四半期中は当初想定以上に好調に推移してきたことから、上記のとおり修正しております。

また、通期連結業績予想につきましては、主力事業や持分法対象となるディスプレイ分野の事業環境に不透明感が強まっているものの、これまでの状況も踏まえ、上記のとおり修正しております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上